

04

ここが心に残ったよカード(読みを深めるための取組)

埼玉県 三郷市立前谷小学校

基本データ

所在地	埼玉県三郷市戸ヶ崎 2-600
児童生徒数	303人
教職員数	30人
蔵書数	12,388冊
年間貸出冊数	47,746冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】読書啓発・指導

【活動のねらい】

- 本をたくさん読み、さらに読書の魅力を深めていくために、読んだ後、どこが心に残ったのかを振り返ることで、もう一度本を見直すことになる。その本は自分にとって読む価値があったのかと本を見る目を養うことにもつながる。ただ読むだけでは自分が本のどこに感銘を受けたか忘れてしまいがちだが、書き溜めていくことでいつでも見直すことができる。また、友達の読んだ本について知ることできる。

取組・活動の概要

【対象学年】

- 4～6年生

【頻度】

- 一カ月に一枚程度、読んだ本の中で特に気に入った箇所や心に残った場面・表現等を書き抜き、なぜ心に残ったのか理由を書く。
- 書いた紙は全員分廊下に掲示しており、どんどん増やしていくことができる。
- 児童はお互いに掲示をしているカードを読み、さらに読書意欲を高めることができる。

取組・活動の工夫や特徴

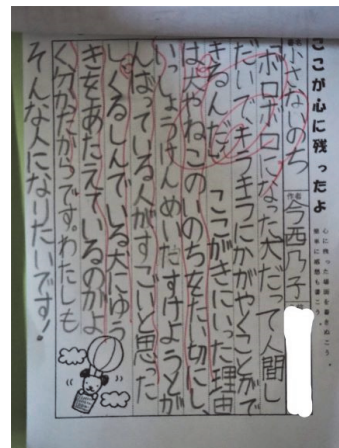
- 読みを深めるための活動として、「ここが心に残ったよカード」のほかに、読書記録としての「読書カード」、皆に本を紹介するための「私がすすめるこの一冊カード」の取組も並行して行っている。
- いずれも自分の中で振り返り、感想を持つことによって読みを深めていこうというねらいがある。
- 児童によっては簡単にイラストを付け加えるなどしており、様々な表現で読んだ感想を表せるとよい。

取組・活動の成果や今後の展望

- 取組は本校で以前から取り組まれている。
- 短期的な成果を見ることは難しいが、読んだ本を紹介する取組は1年生から行われているので、どこが心に残ったのか、どうしてそう思ったのかを自然と書くことができていることが成果と考えている。



ここが心に残ったよカードの掲示



ここが心に残ったよカードの内容